

**ヤマハニュース**  
YAMAHA NEWS No. 53

1967 11 月号



新車発表！ 野性的な万能車

**ヤマハ トレール 100 L2-C**





ガソリタンクは、いわばクルマの顔といえるもの。注目の125スポーツとしていま話題のマトとなっているAS1デラックスの顔には、スポーツ車としてシャープな個性を強くうちだすと同時に、豪華な雰囲気も楽しめる新しいフィーリングが生かされている。デザインのヤマハの新しい顔がここにある。

#### 表紙のことば

道を選ばず、ダイナミックな乗り心地を楽しめるまったく新しいタイプの万能車…それが新発売の「ヤマハトレール100L2-C」です。ヤマハが開発したこの新しい車種で、さらに多くのお客さまを獲得してください。

ヤマハスポーツ  
350

# R1で活躍するヤマハ奥さま

群馬県渋川市・渡部モーター  
スの奥さん、渡部かほるさん

お店の仕事や日常の生活に、みずからヤマハオートバイを使用する販売店のご主人や奥さん、お嬢さんたちがふえています。商品のよさを身をもってたしかめ、その性能や機構を知れば、自信をもって、お客さんにヤマハをすすめられるからです。『ヤマハを売るものが、まずヤマハに乗ろう!』こういう販売店の人たちに、お客さんの信頼も強まっています。

いいクルマです——お店の方がまず乗ってください——



「大きいクルマはラクだし、走っていてもキモチがいいわ」国道17号線をR1でとばす、かほるさん。「子供が大きくなる前は、背中におぶって、オートバイで集金に行き、お客さんに同情されたものでした」



いいクルマです——お店の方がまず乗ってください

「今日は、洗濯物がよくかわきますわね」そんな話題から、お客さんとの会話がはじまる。R1でサッソウと走るかほるさんに影響されてか、女性のユーザーもグンとふえた。

集金に、見込客の訪問にと、ヤマハスポーツ三五〇R1で、毎日さっそうと走りまわっているヤマハ販売店の奥さんがいます。  
——群馬県渋川市の渡部モータースの奥さん、渡部かほるさん（29才）が、その話題の人——ほっそりしたからだで、R1を軽がるとあやつっています。

ご主人の渡部利雄さん（31才）が、遠方のお得意回りや新規開拓に精を出し、かほるさんは、近辺を受持っています。  
朝起きて、洗濯、掃除、炊事など、主婦の仕事をかたずけてから、かほるさんはR1を駆って、お得意回りに出かけます。  
夕方になれば、食事の支度に戻らなければなりません。二人の子供をねかせつけてから、ふたたび、お得意まわりがはじまります。お客さんの大半が農家なので、夜でもない、お集金がむずかしいからです。  
まったく、いそがしい毎日です。

今年の五月から七月にかけて、群馬県下で行なわれたセールス・コンクールでは、最優秀賞を獲得。年間目標百二十台達成の見通し



「帰りは明けがたになるかもしれんよ」ご主人の利雄さんは、50キロも離れた山村に、定期訪問に行く。遠方の部落には代車を1台ずつ置いて、利雄さんの訪れを待つお客さんに利用してもらう。

利雄さん



従業員の手塚さん(右)と八高さん(その左)は、渡部さん夫婦にとっては弟のようなもの。「若い衆が、よくやってくれるから、2人とも安心して、外交にとびまわれる」と、ご主人の利雄さんはいう。

こうやって、小学校1年生の利明さん(写真)や、幼稚園にかよっている広樹さんの相手をする時間もほとんどない。かほるさんの毎日は多忙だ。



お金の話や計算はニガ手のご主人にかわって、経理はいっさい奥さんの役目。「主人は請求書をおいてくるのもイヤがるくらいなので、おたくは、旦那はオツトリしてるけど、奥さんはガメツイ」と、よくいわれますの



もつきました。訪問先まで、草むしりや作物の取り入れなどを手伝ってまで、お客さんにとけ込もうと努力しているご主人の利雄さんに、かほるさんの内助の功が加わって、お店が繁栄していくのでしよう。

かほるさんがオートバイ好きになったのは、もちろん、利雄さんの影響です。二人が知り合ってから結婚までの四年間、そして、結婚後も、二人でツーリングを楽しみました。長男の利明さんが生まれる月も赤城の山麓を走り回っていたそうです。

「主人と知り合ったころ、主人が勤めていた販売店の奥さんが、ふだんでも着物姿で、キレイにしているのを見て、わたしもこの人と結婚したら、あんな身分になれるかしら、と思ったものでした。ところが現実には、それとは正反対。毎日、スラックス姿でとびまわっています」

そんな言葉とはうらはらに、ご主人を助けてR1でお仕事に走り回るのが、ほんとうに幸せそうな、かほるさんです。

# ヤマハで通勤

商品PRの効果あげる秋田オート



いいクルマです——お店の方がまず乗ってください——

# 社長以下全員

秋田県秋田市にある「秋田オート」では、「ヤマハを売るものが、まずヤマハに乗ろう」と、川島信一郎社長をはじめ、すべての従業員がヤマハで通勤。この意気込みが、あらゆる面に反映して、販売実績も昨年の二倍以上という、おどろくほどの伸び率を示しています。

三年ほど前、川島社長が、毎日の通勤にオートバイを使い始めたから、それに刺激されて、通勤やレジャーにヤマハを愛用する社員がふえました。

「自分の会社の商品のPRになるし、交通ラッシュにはヤマハオートバイがいちばん便利」というわけです。

姉妹会社の四輪車販売会社から転勤してくる人たちも、すぐに、この空気になじんで、ヤマハで通勤しはじめます。

早朝、二十数台のヤマハが、会社の前にぞくぞくと集まってくるさまは壮観です。



左端の白シャツ姿が川島社長



いいクルマです——お店の方がまず乗ってください——

# メイトはわたしの自家用車

成田市・伊藤モータースのお嬢さん

伊藤

洋子さん





千葉県成田市にある伊藤モーターズのお嬢さん、伊藤洋子さんは、芳紀まさに十八才。成田高等学校女子部の三年生です。

洋子さんは、商売の手伝い、買い物、学校のクラブ活動への行き帰りにと、ヤマハメイトU5Eで、活発にとびまわっています。

明朗で可愛い女学生がメイトで走れば、人目をひかないわけがありません。毎日の生活をつうじて、期せずして大きな宣伝効果をあげているわけです。

洋子さんは、きょう年、夏休みを利用して、クラスメイトの浅野栄子さんと一緒に運転免許をとりました。近所に住む栄子さんとは、幼稚園に入るまえからの大の仲良しです。

伊藤モーターズの社長、伊藤竹四さんは、先日の関東市会議員剣道大会にも出場したスポーツマン。そのお父さんに似て、洋子さんもスポーツが大好き。栄子さんと一緒に学校のバスケット部で活躍していますが、最近では、弟の隆治さんの指導で、柔道もはじめたとか。

「学科では、体育がいちばん好き」という活発な洋子さん。でも、明春、高校を卒業したら、洋裁をならいたいという、しとやかな面も十分に持っているお嬢さんです。

洋子さんのお父さんの経営するガソリンスタンドで、仲良しの2人。



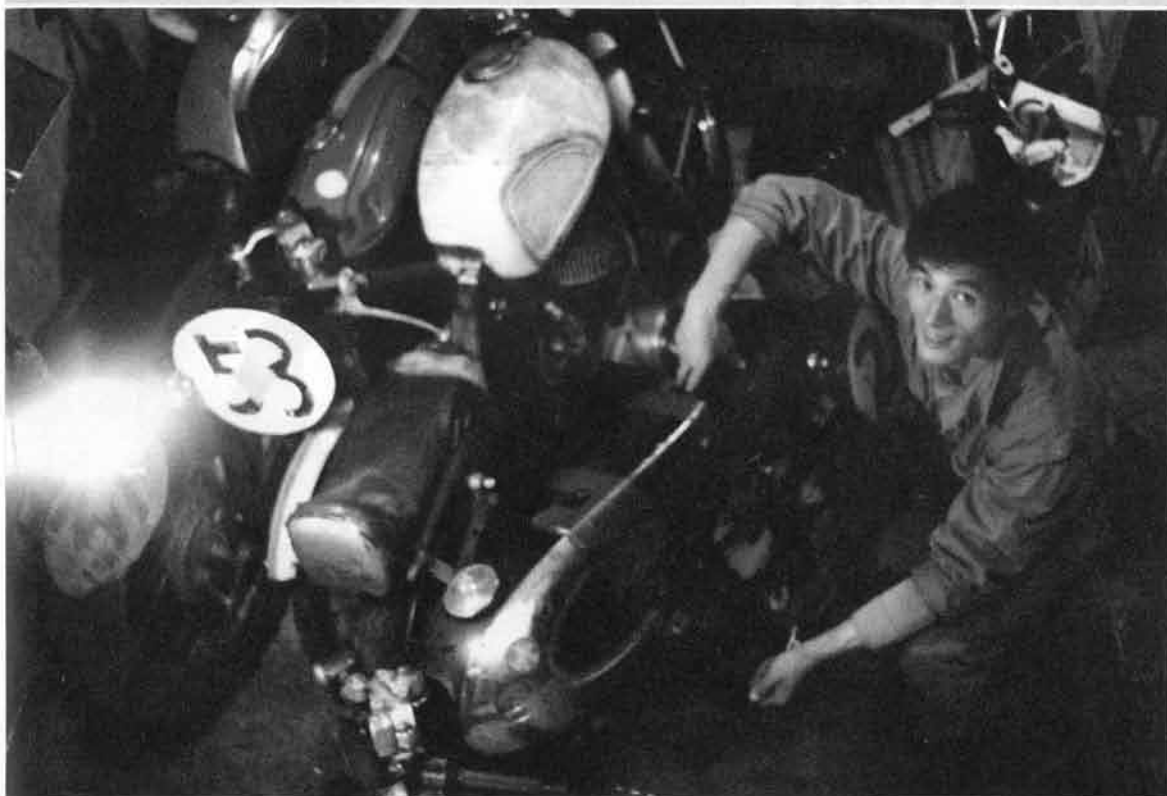
「メイトでとばせば、学校まで10分もかからない。バスより早いわ」運転免許試験は、学校の試験よりやさしかったという洋子さん尚と栄子さん。

ガソリンの配達は、スラックスでサツソウと。お客さんの高橋さん(右)のヤマハは、1年たらずで、もう2万3千キロも走っている。中央は伊藤社長。

# 頑張れ！クラブのエースライダー

東京渋谷区・大沢サイクル 大沢 次郎さん

いいクルマです——お店の方がまず乗ってください——



8月に開かれた12時間耐久レースでは、4位に入賞した。店舗の地階にあるレーサー置場で、さっそく愛車の整備をはじめめる。さあ、つぎのレースも頑張ろう！



耐久レースのスタート！チームメイトたちに助けられて、ライダーは、カー杯、つっ走る。



長い闘いはおわった。さすがに精根つきで、ピットの前でバツタリ。となりにすわっているのは、お父さんの大沢社長。

東京・渋谷の大沢サイクルに事務所をおくシブヤ・レーシング・メイト（水谷幸男会長）は、心からレースを楽しむスポーツマンたちの集まりである。

ロードレース、モトクロス、耐久レース、ツーリングと、あらゆる種類のレースに出場する。

大沢サイクル社長の大沢善良さんは、戦後プロのオートレーサーとして鳴らしたこともあり、その感化を受けて、四人の子息のうち三人までが、シブヤ・レーシング・メイトの主要ライダーとして活躍している。

次男の次郎さん（26才）は、すでに十年以上のキャリアを持つベテランだ。ヤマハYA6一二五ccを駆って、ロードレースに、耐久レースにと出場し、上位入賞は数え切れない。レーサーのオーバードールやチューンアップも、ぜんぶ自分たちでやる。「レーサーをいじっておぼえた技術は、商売に役立ちますからね」と、次郎さんはいう。

昨年、結婚した奥さんの光子さんもレースには理解があり、レーシング・メイトの応援にも来てくれた。

三男の俊之さんは、昨年からレースに出場するようになった。四男の安男さんは、すでにベテラン。MFJジュニア・ロードレース選手権のランキングのトップをヤマハYA6で奪走している。

クルマを愛し、クルマを知る大沢サイクルの人たちに、お客さんが寄せる信頼は大きい。



# ヤマハメイトで

## 迅速サービス

東京北区・島田双輪社

島田融禧さん



◀ 「じゃあ、行ってくるよ」奥さんと、2つになった客子さんに見送られて、今日もメイトでとびまわる島田さん。

▼ シートの下に「サービスカー」ナンバーの下に「試乗車」と書かれているが、そのほかにも5役も6役もつとめているヤマハメイト。



東京・北区の島田双輪社では、ヤマハメイトのサービスカーが大活躍しています。サービスカーといっても、経営者の島田融禧さんが出張サービスに行くときの「足」であるばかりではなく、試乗車にもなれば、お客さんの車を修理しているときの代車にもなる、といったように、お客さんへのサービスに七面八足の働きぶりです。

「道路がこれとおり、車で混んでいるため、遠方のお客さんのところへサービスに行くと、四輪車だと半日かかり。その点、メイトは迅速です」安上がりのメイトで、四輪車の何倍も能率が上げられます。

訪問販売に積極的な島田さんは、ふだん店にしていることはほとんどありません。お客さんから紹介された見込客を訪れたり、ときには、とび込みもします。

島田さんは、それぞれのお客さんの「販売カルテ」を備えています。こうすれば、定期点検をしなければならぬ車もすぐわかりますし、「あのお客さんは一日にどのくらい乗るから、そろそろオートループオイルを補給するころだ」ということが、一目瞭然。そんなときは、すぐにメイトで飛んでいきます。

このメイトサービスカーの評判はきわめてよく、どんどん新しいお客さんをふやしています。ヤマハメイトをサービスカーに使ったことは、非常にプラスになりました。セールスマンが一人ふえたのと同じ効果があります。とにかく、このメイトは、言わずして店の宣伝、商品の宣伝をしてくれますからね！

いいクルマです——お店の方がまず乗ってください——

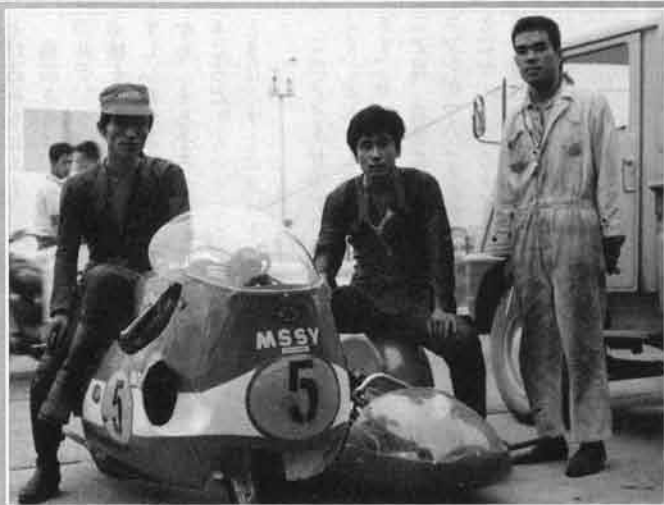
# ドカー奮戦

ヤマハ  
ワイド  
スコープ



2人の呼吸はピッタリ「ヘアピンも、うまく曲ったぞ！」思わず、会心の笑みが浮かぶ。

愛車をはさんで。左から松井隆（たかし）さん、パッセンジャーの関島晟（あきら）さん。





# ヤマハサイ



これは珍らしいヤマハのサイドカー・レーサーが、富士スピードウェイで奮戦し、ファンの声援を浴びた。

ときは八月二十七日、MCFJA主催のホリデイ・ロードレースでの話だ。

ヤマハ二五〇 YDS-3をベースにした、このサイドカーをつくったのは、オートバイがメシより好きな若者たちのレーシング・クラブ「新原モスキート」のめんめんだ。いずれもヤマハ発動機に勤務する元氣一杯の独身者たち。

サイドカーは、ライダーの松井、関島両選手の頭文字と、スペシャル・ヤマハの略字を組み合わせて、MSSY号と名付けられた。

サイドカー・レースは、一周六キロのFISCOのコースを七周にわたって競われる。

出場車は、いずれも一、〇〇〇ccとか六五〇cc、五〇〇ccといった重量車ばかり。その中で、ただ一台の二五〇cc、MSSY号は、やけにチツボケに見えた。

山椒は小粒でピリリとカライ。この小さなサイドカーは、観客がビックリするほど力が強く、そして速かった。

一周、また一周。大きなサイドカーを一台、また一台と抜いていった。ライダーのおそろいの黒いヘルメットに、大きな目玉が描かれているのも印象的だ。

激闘はおわった。

ヤマハ・サイドカーは堂堂三位に入賞、観客の拍手がひときわ大きく鳴った。

# ヤング ヤマハ

## ガンに強くなろう

われわれヤングマンにとって、ガンの魅力は捨てがたいもの。戦争反対、暴力反対の理屈をぬきに、あのニブイ鉄の色、みがきこまれた木部、ズシリとくる重量感、コタエラレナイ。

ガンといっても、ライフル、ショットガン、ピストル、マシンガンなどあるが、現在日本では、ライフルとショットガン（散弾銃）しか持てない。いわゆるピストルはモデルガンで楽しむ他ない。モデルガンといっても、重量から、機構までまったくそのまま、分解掃除もできるのがある。

しかし実際に発射し、轟音を楽しめるのは、まずおなじみの猟銃。猟銃とは、狩猟をするものならライフルだろうと空気銃だろうと猟銃だが、一般には散弾銃だけを言うことが多い。

この散弾銃のことをよく番数で呼ぶがこれは口径の大きさを表し、一番とは、一ポンドの銃弾にふさわしい口径であり二十番といえは二十分の一ポンドの銃弾が撃てる口径をいい、四十番まである。

よく使われるのは十二・十六・二十で獲物の大きさによって番数をかえる。もちろん鳥などは二十番。あまり大きな口径で、近距離だと、獲物がその場で引き肉になってしまう。

ライフルとは、銃口の中にあるら旋状の溝のことで、これがあるのはピストルでもライフルだが、一般には、小銃のことをいっている。

この口径も三十二とか、二十二とかいうが、これは、それぞれ千分の三百二十インチ、千分の二百二十インチのこと。普通軍隊用は三十二が多く使われる。競技用とし



て使われるのはスモールボアといって、二十二。これは直径約五ミリの銃弾を使い、これは空気銃の口径と変らない。オリンピックの射撃競技などは、六十発を何時間もかけて撃つ、忍耐の競技。いつもせっかちで早すぎて、女の口にあいそをつかさされてるなら、こんな競技も身のためになるよ。エアライフル、いわゆる空気銃は、スプリング式とポンプ式があり、スプリング式は発射ごとにスプリングで空気を圧縮、ポンプ式はあらかじめ圧縮室に空気をためて何発か連射でき、スプリング式よりも貫徹力が強くなる。口径は、四ミリ、四・五ミリ、五ミリの三種。

そろそろ猟のシーズンも始まると、君たちもこんなガンを手にする機会が多くなるが、それにはまずエチケットを知らなくてはいけない。

- 一、どんな銃でも弾丸が入っていると勝手に扱うこと。
- 二、遊底をあげること。
- 三、銃口を安全な方向、(空または地面)に向けておくこと。

銃をもったひょうしに、撃つまねをしたり、引金を引いたりすることがあるが、これこそっとも恥しいこと。まず、遊底をあけて薬室と弾倉に弾の入っていないことをたしかめ、それでも決して人に銃口を向けはけない。相手が銃のベテランなら、その場で友情を失うことだってある。

なに、俺は彼女にいつも銃口を向けてよろこばれてる」って。それは今回は関係ないの。



# ワイルドタッチの 新車発表!

ヤマハトレール100L2-C



市街地をスマートに走り、山間地をタフに乗りこなすワイルドタッチの異色の新型万能車——それが今回発表の「ヤマハトレール100L2-C」です。  
ヤマハが開発した

まったく新しいタイプの万能車

トレール(Trail)とは踏みつけて道をつくる、つまり道なきところに道をつけるという意味をもつ言葉。その名の通りこのヤマハトレールは、市街地はもとより、山間地などラフなところで一段と優れた実力を発揮できるように設計されたもので、その乗り味はまさに豪快、きわめて野性的な感覚が魅力のまったく新しいタイプの万能車です。

タフなエンジン

余ゆうたつぷりの出力

まずエンジン、これは「だんぜん大きく働く90」にプラス10ccの余裕をもたせて100cc 8.5馬力としたもので、中低速時のネバリ強さも格段にアツプされており、4段ロータリー式の変速機を介して95km/hの最高速度と、23°の強力な登坂能力をもつものとしています。  
ラフ・ロードで

驚異の性能を発揮

特にラフ・ロードにおける走行性能は抜群で、全周溶接で頑丈さですべてに折り紙つきの7(セブン)スタイル・フレームは2本のダウンチューブをもつエンジン・ガードつきとし、アツプマフラーの採用と相まって170ミリのロードクリアランスを確保しているほかフロントフォークのテレスコピックオレオはラバーブーツによる密閉式の完全防水防塵構造としてあらゆる苛酷な使用条件に耐え得るものとしています。

18吋ホイール

ユニバーサルタイヤの採用

さらに18吋径のホイールには道を選ばぬユニバーサルタイヤが採用されており、道なき道で充分な実力を発揮できるものとしてのも大きなセールス・ポイントとなるものです。座り心地のよいWシート、洗練されたデザインのカソリンタンク、標準装備のサブキヤリア、そしてブリッジつきの大柄なハンドルバーなど、すべてがあらゆるラフな条件でこの「ヤマハトレール100L2-C」を大胆に乗りこなせるものとしています。

どうぞこの新しいタイプの魅力の新車を、新規需要層の開拓のエースとしてください。



新規需要を開拓する拡販のエース







▲ **急登坂もドンとこいの実力**

登坂能力23° もちろんこのクラス最高。この実力の前に急登坂路はありません。思わずアクセルを戻すくらいの実力の差があります。

▶ **ラフに乗れる野性派万能車**

そうです、ヤマハトレールはラフに、タフに乗れる新感覚の野性派スポーツです。道を選ばぬ実力に新しい行動の分野がひらけます。

◀ **ペーパメントも抜群の性能**

ラフなコースだけが100L2-Cの働き場所ではありません。舗装路ではゆったりとした乗り心地でシャープな走行性能が楽しめます。



市街地はもとより、山間地の道なき道という難路において優れた実力を発揮する「ヤマハトレール100L2-C」は、ワイルドな魅力がいっぱいのまったく新しいタイプの万能車として新規需要を喚起せずにおかない拡販のエースだ。

新規需要を開拓する拡販のエース



ダイナミックな乗り心地を満喫させるに重要なハンドルバーは、大型で巾広なアップのブリッジ付で十分な強度をもち、またメーターも大型で見やすいものとなっている。



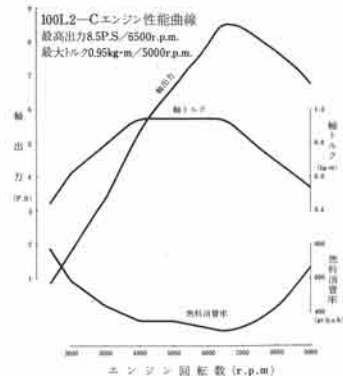
道なき道をつつ走るタフな心臓は、90+10cc 8.5馬力、ロータリーバルブ式2サイクルのオートループだ。しかもロードクリアランスは170mmと大きく、2本のダウンチューブによる頑丈なエンジン・ガードもついている。



真のヤマの山道も安全に走れるようライト群はとくべつ大きく、優れた配光をもつものとなっている。また前輪支持のテレスコピックオレオは完備な防水防塵構造式である。

### ヤマハトレール100L2-C 仕様諸元

全長	1915mm	内径×行程	52×45.6mm	2速	1.889
全巾	800mm	圧縮比	7.2:1	3速	1.304
全高	1030mm	最高出力	8.5P S / 6500rpm	4速	0.963
軸間距離	1190mm	最大トルク	0.95kg-m / 5000rpm	フレーム型式	鋼管バックボーン
最低地上高	170mm	始動方式	キックスターター	前輪緩衝装置	テレスコピックオレオ
車輻重量(乾燥)	92kg	点火方式	バッテリー	後輪緩衝装置	スイングアームオレオ
最高速度	95km/h	潤滑方式	オートループ	キャスト	63.5°
舗装平坦路燃費(40km/h)	75km/ℓ	バッテリー	12V 5.5AH	トレール	84mm
登坂能力	23°	一次減速機構	ギヤ	タイヤ(前)	2.50-18-4 P R
最小回転半径	1870mm	同上減速比	3.894	"(後)	2.75-18-4 P R
制動停止距離(50km/h)	12m	二次減速機構	チェーン	ヘッドランプ	12V 25W D
エンジン	ロータリーバルブ式2サイクル	同上減速比	2.600	テールランプ	12V 8W
気筒配列	単気筒前傾	クラッチ型式	湿式多板	ストップランプ	12V 20W
排気量	96cc	変速機型式	常時噛合式4段	フラッシュランプ	12V 8W
		" 操作	左足動ロータリー	パイロットランプ	12V 2W
		変速比1速	3.077		



# 三本の矢

3人兄弟が力を合わせ  
拡販のアイデアを生む

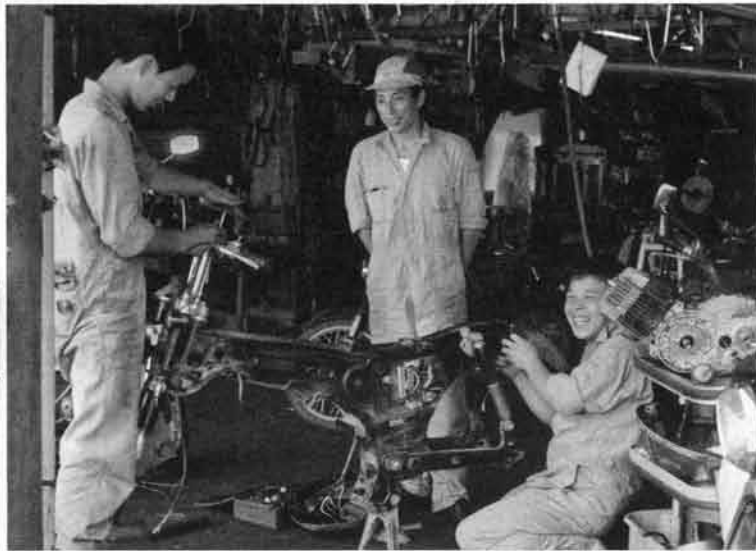
山口県徳山市・山本モーターズ



ガッシリと腕を組んで進もうノ前列右から、長男の康男さんを抱いた山本勝利社長、従業員の小田さん、海田さん、橋本さん。後列右から佐

々木モーターズ徳山営業所長の上田さん、山本統一さん、3人おいて山本義登さん。奥さま方は右から美佐恵さん、昌子さん、美代子さん。





中古車も徹底的に再生整備をしてから店頭と並べる。整備を重視することは、山本勝利社長(中央)の信念でもある。



店舗の2階は、広い部品庫で占領されている。150万円にのぼる部品を整理する山本義登さん。



愛嬢のひとみさんに見送られて、ヤマハで訪問販売に出掛ける山本統一さん。

山口県には、戦国時代の武将、毛利元就公に関する史跡が多い。毛利元就といえは「三本の矢」の故事で名高い名君でもある。「一本の矢は折れやすいが、矢が三本まとまれば何倍も強くなる」。この言葉のとおり、兄弟三人が力を合わせて、店を繁栄させてきたヤマハ販売店が、山口県徳山市にある。

毛利公園にほど近い、新宿通りの山本モーターズがそれだ。

### 家庭生活でも協力し合う

まず、山本三兄弟の横顔を紹介しよう。

長男の義登さん(42才)は、徳山市役所に勤務するかたわら、日曜・祭日など、余暇を利用して、店を手伝っている。

次男の勝利さん(36才)が山本モーターズの代表者で、車の整備にかけてはベテラン。

三男の統一さん(33才)は、最近では訪問販売に力を入れている。

この三人が力を合わせて、山本モーターズを中国地方でも有数の実力ある販売店に育て上げてきたのだ。

三人が、それぞれ異なった個性を持ちながら、摩擦もなく、円滑に事業を発展させてきた。この協調ぶりは、単に「肉親だから」ということで、かたずけてしまえるものではない。

義登さんの奥さんの美佐恵さんと、統一さんの奥さんの美代子さんは、二人で店の事務を担当。勝利さんの奥さんの昌子さんが、三つの世帯の炊事をすべて受け持つといったふうに、事業だけでなく、家庭生活の面でも、共同戦線を張るといふむつまじさである。

### 組織販売で売上げ伸ばす

「三人寄れば文珠の知恵」ということわざがある。山本モーターズも、つぎつぎにすぐれた拡販のアイデアを生み出し、実行に移し

では、お客さんの数をふやしている。

ヤマハのテレビCMで、いちやく有名になったオサルのメリーさんを、はじめてオートバイに乗せてみたのも、山本さん兄弟の思いつきからである。徳山動物園で、自転車に乗るチンパンジーをみて、「自転車に乗れるくらいならオートバイにも乗れるだろう。きっと人目をひくにちがいない」パツと、ひらめいたという。

今年、話題になったのは、十萬円の自動車傷害保険付きセールスである。これによって、ヤマハの拡販の成果も十分あがったし、お客さんからも喜ばれた。

とにかく、宣伝には力を入れる。広告マツチは一年中、絶やしたことはないし、顧客や見込客にくばるタオルの予算だけでも、年間では八万円をくだらない。

山本モーターズは、販売方法にも非常に個性がある。

このあたりには、周南工化学コンビナート





お客さんに冷たいジュースをサービスする美佐恵さん。

がある関係から、お客さんの八〇％は通勤用にヤマハを使っている。  
 東洋曹達や徳山市農協の生活協同組合と特約して、ローン形式の割賦販売を促進したり、中国電力の指定を受けるなど、大きな組織をつうじての大量販売に成功している。

**整備の「技術」を売る**

山本モーターズでは、値引きなどによる競争はしないが「店に特色がないとダメ」という信条をつらぬこうとしている。  
 その、あらわれのひとつが「整備」に力を入れていることであろう。  
 整備を重視する考えは、同社が自動車の整備からスタートしたことにもよるが、良心的な整備が土台になって、新車のお客さんがふえてきたことも同社の特色である。  
 タイヤひとつ、はずすにしても、リムに傷がつかないよう、細心の注意を払う。この



豊富にそろえたPR用品も拡販の強力な武器。

精神は、従業員すべての行動の中に生かされている。だから、サービスでは県下ずい一という定評があるのも当然かも知れない。  
 部品の在庫量は約百五十万円。これだけ部品を備えている販売店は、ちよっと類をみない。いつでも、すぐ、お客さんにサービスできるよう」との心構えが、ここにもあらわれているのだ。

**訪問販売にも積極化**

これまでの同社の行き方では、まず、整備でお客様の信頼を得、そのお客様が新車を購入する。ついで、新しいお客様を紹介してくれるようになる、といったようなケースが多かった。  
 積極的に訪問販売をしくなくとも、お客さんがお客さんをつくってくれたわけである。  
 そのかわり、お客さんの層が、本当のオートバイ好きに限定されてしまうくらいもある。



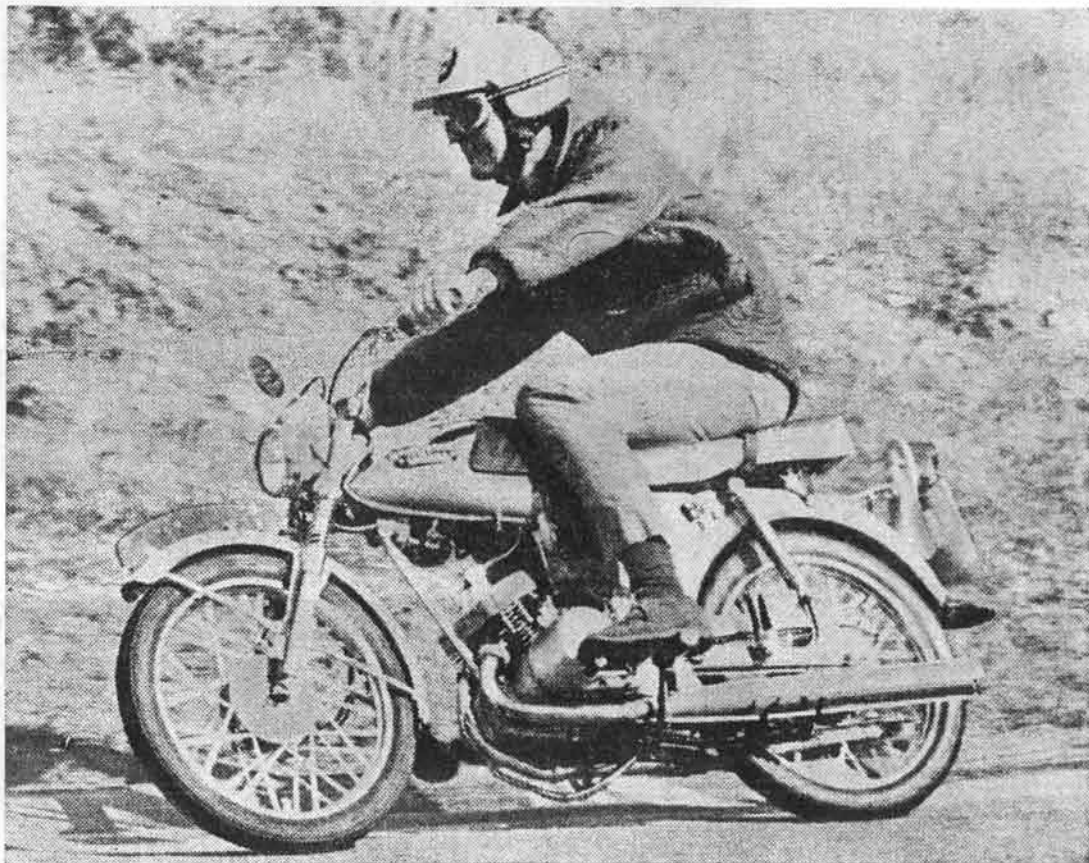
テレビでおなじみのオサルのメリーさん。「飼育係りのオジサンもメイトに乗ってるのね」

た。一二五cc以上とか、せいぜい九〇cc以上のお客さんがほとんどで、五〇cc、六〇ccの小排気量車のお客さんは、きわめて少ない。  
 「もっと、お客さんの層をひろげていかなければいけない」そう考えて、新しいユーザー層獲得のためのアイデアを早速、実行に移した。

まず、今年から、自転車も扱うことにした。  
 「まだ、自転車自体は、儲けにならないが、モベットのお客さんをつくるには、まず自転車層をキャッチしなければならぬ」という考えからだ。

つぎに、訪問販売も積極的に行なうことにした。当面、すみやかに、大きな効果はあらわれないかもしれないが、その努力は、かならずや実を結ぶであろう。

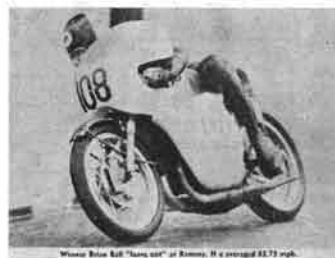
# “世界の寵児 Y L-1” (AT-90の海外向仕様車)



Gavin Trippe tests the 100 cc Yamaha twin round the Brands Hatch course. "It's a delightful little

## “4気筒世界最高の調べ” モーターサイクルニュース

## “ヤマハ マンクスGPに 圧勝”



Wesley Burt, Bill "Burr" at Kemmer. It averaged 83.73 mph.

市販車レースの最高峰であるマン島のマンクスGP250ccクラスでヤマハが圧勝しました。

レースは9月5日折からの風雨をつけてマウンテンコース3周113.19マイルにわたって展開されましたが名チューナーD・パジェットが整備したTD1を駆る21才の新鋭B・ポールが、81分07秒、時速83.73マイルで見事優勝、最高ラップも彼が出しました。(26分37秒6—84.77マイル/時)

同じくTD1に乗ったD・パジェットは3位入賞、他に6位、8位にヤマハのライダーが入りました。

TD1の高性能はすでに定評のあるところですが、この市販車のビッグレース圧勝でその優秀性が再認識されたことは間違いありません。

世界一のピアノメーカーの作り出した最高のレーサーというわけで海外専門紙がヤマハの輝かしいレースの成功を賛えています。

ファンなら記憶しているでしょうが、ヤマハ製のマシンが初めて世界選手権ロードレースにエントリーされたのは、1960年TT250ccクラスでした。

この時のライダーは米国カリフォルニア出身のサニー・エインジェルでしたが、以来7年ヤマハは驚異のハイペースで名実共にライトウエイトの王者になりました。

125cc、250ccいずれも水冷式4気筒型レーサーは各々のクラスで無比の高性能を誇っています。

1968年度はフルサイズの350cc級レーサーの登場も予想されています。ヤマハの進撃は今後も尽きるところを知らないでしょう。

YAMAHA  
ON THE TRACK

## THESE 'FOURS' PLAY A WORLD-TOPPING TUNE



The production 250 Yamaha, similar to the model used by the English brother, it is not far removed from the early work job.



checked his second world champion name title.



With the new four cylinder engine installed in England early in 1968 it did not so much as cover a single lap the grand prix race which was then won by the Yamaha machine.



Bill Ivy thrilled the crowd with a series of wild wheelies on his Yamaha.

## ビル・アイビーの軽業

モトクロスではありません ヤマハ250ccレーサーに乗った牛若丸アイビー、チャンピオンのテクニックならばこそと思わせる軽妙なフォームです。(キャドウエルパークにて)



# “海外に反響呼ぶ5ポートの新型”

近く市場にお目見得するヤマハの新型車ヤマハ スポーツ125 YAS 1が早くも海外紙にとり上げられて反響を呼んでいます。

グッドデザイン賞に輝くハイセンスが生み出した外観のスマートさとヤマハの技術の成果である5ポートシリンダーが保証する安定した高性能が今から大いに期待されているのです。

## “B・アイビー 王座確保”

### —イタリアンGP—

シーズン開幕以来ヤマハチームのポイントゲッターとして、ひたすら栄光への道を邁進していたビル・アイビーは9月3日、モンツァの高速サーキットで行われたイタリアンGP 125ccクラスを本年6度目の勝利で飾り、そのレース歴初のワールド・チャンピオンになった。

このレースは個人参加の形で出場したスズキのH・G・アンシャイトの予想以上の善戦で非常に迫力のあるものになった。

50ccクラスの第一人者アンシャイトは18ラップ、105.5kmのレース全般にわたってアイビーに挑戦、コース周辺を埋める観衆を熱狂させるデッドヒートを展開した。

両者は3位のM ZのL・スザーゴ以下を一周以上も引き離して勝負を最終周に持込んだが、地力に勝るヤマハのエースは、これまた絶対的な4気筒ヤマハの高性能をフルに引き出してアンシャイトをおさえてトップでゴールイン。

ここにアルスターGPでのメーカータイトル獲得に次ぐ、アイビーの125ccクラス王座確定となったのである。

“P.リードも覇権へいま一步”

—1位・2位独占の250ccクラス—

ヤマハチームは250ccクラスでも圧倒的な強味を発揮して、P・リード、B・アイビー両エースが1位、2位を独占したが、このクラスでのメーカータイトル、リードのライダータイトルの獲得も目前に迫った。

ホンダのエースM・ヘイルウッドはこのクラスに全力投入するため、直前の350ccクラスを棄権していたが、彼のスタートからのダッシュも2周目で終止符を打ち、チームメートR・ブライアンズに“ストップ・ザ・ヤマハ”の希望をたくすのみとなった。

レースは三者によって200kmに近い高速で争われたが、直線部ですぎまじいさえをみせるヤマハ水冷4気筒に対して、ブライアンズのホンダ6気筒のみどころはコーナリングであり、22ラップ、126.50kmのレースはイタリアンGP最大のハイライトを現出した。

しかし、再三ヤマハの両エースの間に割って入る健闘ぶりを示したブライアンズも、結局ヤマハの堅陣を破れず、リードの首位及び0.6秒の僅差でアイビーの2位が決定した。

リードのタイム39'22"2—192.79km/hは新記録、またアイビーの出した1'45"7—195.84km/hのラップも同様新記録であった。

# Yamaha 5-speeder



This five-speed 125 cc two-stroke twin—the world's first five-speed production roadster of its size—has been introduced by Yamaha in Japan. Designated the YAS-1, it features four transfer ports, exactly square cylinder dimensions, twin carburetters, ultra-large air cleaners and forced oil feed. And, with a claimed output of 15bhp at 8,500rpm, its top speed is in the region of 80 mph. However, as yet, the British importers have no plans to market it in this country

1967年世界GP125ccクラスライダー得点表

	スペイン	西独	フランス	TT	オランダ	東独	チェコ	フィンランド	アルスター	イタリー	総得点	有効得点
B. アイビー (ヤマハ)	8	0	8	0	6	8	8	6	8	8	60	54
P. リード (ヤマハ)	6	0	6	8	8	6	0	0	6	0	40	40
S. グラハム (スズキ)	3	0	3	6	4	4	6	8	4	0	38	35
片山 義美 (スズキ)	4	8	4	0	3	0	0	0	0	0	19	19
L. スザーゴ (M Z)	0	4	0	0	0	1	4	0	0	4	13	13
H. G. アンシャイト (スズキ)	0	6	0	0	0	0	0	0	0	6	12	12



## 3クラスに ヤマハ優勝 釧路モトクロス 大会詳報



- ▲優勝カップを握って感激もまたひとしお
- ◀ゴーグル無用と 精カンな顔をむき出して走る
- ▼車の屋根にまで上ってレースのなりゆき見守る5000の観衆

北海道の原野を走る、聞くからに爽快なモトクロスが、去る8月6日、快晴の釧路郊外、大楽毛(オタノシケ)でおこなわれました。

この大会で好成績をおさめると、全道モトクロス選手権に出場できるとあって、各選手はおおいにハッスル、約5000人の観衆が一緒になって熱気を会場全体に盛り上げました。

結果は5クラス中3クラスに釧路ヤマハラライダーズの宮島政勝(YA6 125cc)オープン)笠井康男(YDS3 250cc)の2選手が優勝。全道大会での活躍が期待されています



## ラリー大会盛大 に開かる

マリモで有名な阿寒湖畔を折返して140キロ。8月27日、北海道の釧路でヤマハファンのためのラリーが開かれました。主催は交通道德の昂揚を目的とするヤマハ販売店のヤマハ会。参加人員30名。優勝の村上和男さんは減点1という好成績でした。



- ▲白樺も見えるコースをひた走る選手
- ◀緊張するスタート前の一瞬

# テレビから飛び出した大名行列

北海道は釧路で、テレビでおなじみのメイトの大名行列があらわれて市民をおどろかせました。これは釧路市主催の市民大運動会の

仮装行列に北海道のヤマハ販売店グループが参加したもので、その規模と、チームワークに市長さんも喝采。見事優勝しました。



▲霧払いの奴さんを先頭に堂々の行列

可愛い女ザムライもメイトで登城▶

▼トラックにつけられたお城も堂々の行進



ワン君も  
メイトで配達



メイト70のクランクケースにちょっこり乗っているのは、山陰の島根県浜田市のジョン君。ご主人の田中さんがお酒の配達に行くのにもいつもこのかっこうでお供する。このため町中の評判をよび、お店の商売もたいへんな繁昌ぶりとか。





## 冬のオートバイ

木枯しが吹きすさぶ候ともなると、冬の保守、冬の整備とやかましく言われます。むやみに神経質になるには及びませんが、肝心なところは冬なりの注意が必要です。

## エンジン・オイル

オートループ潤滑の有難さ。ヤマハオートループ・オイルさえ使っていれば、夏・冬の区別なく安心です。オイルの品質や混入比に関する心配は一切無用だからです。

オイルは、温度の如何にかかわらず一定の粘度をもっていることが理想とされますが、実際には必ずしもそうはゆきません。高温ではやわらかに、低温では粘りが強くなります。10W乃至30番のオイルを使い分けるといのはそのためですが、ヤマハオートループ・オイルは、精巧なオイルポンプでいつでも適量が送られて、完全にエンジンを潤滑する能力に秀でていますから安心です。

## ギヤ・オイル

ギヤ・オイルの方は、外気温に影響されることが多い上に、割合に淡いオイルを望むクランクと、濃い方が好きなミツシヨンを同時に潤滑する、しかも淡すぎれば潤滑が不十分になるし、濃すぎれば無駄に出力を消耗する、等の条件から冬は粘度の低い、夏は粘度の高いオイルが指定されます。気温15を越えるような時には30番、15を下って20番、更に下って0を割るような時には10W番を、というのが常識です。

ヤマハギヤオイルA又はB、或は10W/30番を使えば、数種のオイル使い分けの必要はありませんが、酷寒時の発進に当って、いきなり高速で疾走に入るのには慎まねばなりません。ギヤ関係以外の回転部、摺動部が、精密な仕上げをしてあるとは言っても苦勞するわけですから。

## リムの振り取り

上手だからといって自転車屋さんへリムの組直しを持って行くのは、オートバイ屋として芸のない話、自転車のリムよりもかえって組易いのに。というのはリムのタコ孔の向きが決まっているので間違えては組上らないからです。

スポークの締付トルクは15kg/cm以上でなければならぬ、締付けが平均でなければならぬ、心がでていなければいけない、縦振り1mm、横振り0.5mm以内でなければいけない、バランスがとれていなければならぬ、いろいろいわれますが、組上ったものをそのように保つために次の事柄が大切です。

ネジ部にオイルを。新車のときは細部をキレイに保つためにオイルをやつてないかも知れないが、組直しや入替えのときは必ずオイルを。ネジが痛まないで締付けが確実になる、永持ちがします。

小振りは黙殺。短い距離の小振りを無理にとうとうとすれば、限られた本数のスポークに大きい負担がかかる、平均的な締付けを維持する方が、無理して小振りを取るより先決です。

締めるばかりが能てなし。縦振りをとるために数本が強く締め付けてある処の横振りを修正するために、反対側のスポークが締め切れない場合があります。引っ張る方を締めるほかに、凹ます側のスポークをゆるめることも効果的。縦振りや締め付けに無関係に横振りをとることができません。

両サイドを段々軽く。増締めしたスポークの両サイドのスポークを一本または二本ずつ、段々に弱く締めること。一本にだけ負担をかけるために。

こうした配慮をしながら前に述べた条件に合わせて作業するわけです。

## キャブレター

夏の内でもスターター・レバーを働かせなければ、と苦情をいうユーザーがありますが、チャンとセットしたキャブレターならば、それが本当なので、スターター・レバーの操作なしで一発でかかる方がおかしいので、無駄な燃料を送っている訳です。冬などは始動時には、空対燃料の比1:1が必要といわれている位ですから、正しいスターター・レバーの操作が必要です。

冬は気温が低いから、と言っても特別にキャブレターのセッティングを変える必要はありません。始動時の操作と、平素よりも少し長時間の暖機運転又は暖機しながらの緩走行を行えば充分です。エンジンが始動してから温度の変化は、大気の温度差ほどないからです。

## バッテリー

バッテリーの蓄電能力は温度に左右されます。元来バッテリーは気温25°で100%容量を示すように設計されていますが、温度1°の昇降が容量を1%増減させると言われています。とすると0になると、一杯にチャージしてあつても75%の力しか発揮できない、マイナス20°になると55%の能力しかないことになりま

す。冬の間セルモーターの利きが悪いのは、オイルが粘るためであるほかに、バッテリーの能力低下による大きいわけ

です。冬の間は、走行に適した日中が短いこと、走行中も寒さで車速がおそいことなどで、充電量が少なくなることで、始動時などでは、キックの活用に心を配らねばなりません。

バッテリーは稀硫酸を電解液としているから水のように0°で凍ることはない、と安心し



ては危険です。液体が凍るのは比重1.05だと  
 ー3.2°、1.10°、7.7°、1.15°ではー15°、1.20°  
 でー25°、1.25°、ー52°、1.30°ではー70°とされ  
 ています。

一方バッテリーの容量と比重との見合いは  
 完全に充電されている100%の時は比重1.28間  
 には合っているがという75%の時は1.22、充電  
 の必要ありとされる50%なら1.19、さらに放電し  
 て25%になると1.15、使える容量が殆どない  
 状態では比重1.12になるようです。とすると  
 100%充電されていれば全国どこでも凍るこ  
 とはありませんが、全放電に近い状態では関  
 東地方でも夜は放っておけません。格納に気  
 を使うことももちろん大切ですが、放電状態の  
 バッテリーをそのままにしておくことに注意  
 しなければ、使えなくしてしまいます。  
 冬の間は日が短かいし、走行のスピードも  
 そう上らないのが普通ですから、とかくバッテ  
 リーが充電不足になり勝ちです。補充充電など  
 で補ってやりましょう。

## 工具べからず

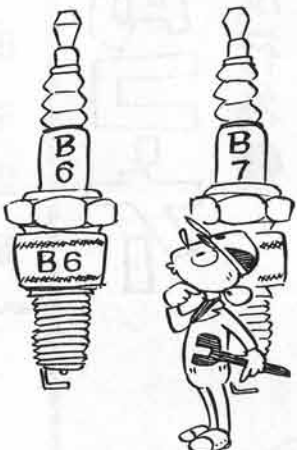
### 驚掴みすべからず

ハンマーの柄を握った時、ワシジブかみにし  
 てはいけません。腕とハンマーとが一直線にな  
 っていないければ、目標を正しく打つことがで  
 きない、従って力の入った作業ができません。



## プラグ

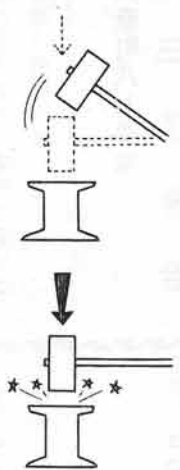
冬の間は寒いので快適なスピードで飛ばす  
 機会も少なくなりません。バッテリーが充電不  
 足になると同時に、プラグのいぶりを招くこと  
 が少なくありません。平生より焼型のプラグ  
 を用意する、または付け替えておくのも賢明で  
 す。B7HかM44のプラグで快走していた場  
 合、B6HかM45にと一段熱特性の低いプラ  
 グにすることがメーカーの指定外であつても  
 一向差支えありません。



## コツコツ打つべからず

特にリベットのカラクリのときなどは、まず  
 ドスンと一発、これは鍛治用語で「据える」  
 という打ち方で、リベットの中央部がふくら  
 んで、リベット孔一杯になる。その上で軽く  
 コツコツと叩いた辺りの形を整えてリベッテ  
 イング完了。

嵌込み箇所を抜く時もコツコツは禁物。ボ  
 ルトやシャフトの頭が膨むだけで用を足さな  
 い。一発ドスンと大き目のハンマーで。



★ヤマハファンにぴったりの、ティーンの雑誌!

# ボイズライフ

挑戦野郎

毎月9日発売

## Zと呼ばれる男

現代っ子の夢と希望にこたえて誕生したデラックスな10  
 代の雑誌です。若人の話題を独占するカラー特集をはじ  
 め、科学記事、世界のニュース、アクション小説などを  
 毎月提供しています。全国の中・高校生の話題を独占!



小学館



なにかご意見 ご感想がございましたら  
 としどし編集部までお便りください。ヤマハ  
 ニュースに関する以外のことでも結構です。

宛先

静岡県浜北市中条

ヤマハニュース編集部

ヤマハ発動機株

\* \* \*

前略 毎月ヤマハニュースをお送り下され、  
 私のためのしみの一つとなっております。

私は秋田営林局に勤務しておるのですが、毎  
 月のニュースを読ませて戴き、機械研修の際  
 など、活用させて頂いております。大変参考  
 になっております。

普通、勤務先に送られて来るのが、各メーカ  
 ーの常で、多忙の毎日故、軽く目を通し、後  
 はくず入に入れられるのですが貴社のニュー  
 スは、我が家の応接間に、何時もちゃんとあ  
 り、色々の人の目を、たのしませております。  
 秋田のヤマハオートの川島さん、山形の後藤  
 モーターの社長さんにも、いろいろお世話に  
 なっております。貴誌からもよろしくお伝え  
 ください。

このヤマハニュースの企画、内容について他  
 のニュースの追従を許さぬ見事さには、驚い  
 ております。何時までも、オートバイと共に  
 ニュースも業界第一でありますよう、お祈り  
 申し上げます。その内私も何かニュース的な

ものでもお送り申し上げます。突然の便りに  
 て失礼します。有難う御座居ました。

敬具

秋田市檜山古川新町八七番地

三枝 勝治

昨年七月ヤマハメイト70を左記より購入。  
 頗る好調。セルが一、二度きかなくなつたこ  
 とがありました。直ぐなりました。

良い品があつたことを喜んでおります。  
 より以上購入店が大変親切に面倒を見てくれ  
 誠に模範店として表彰に足るものと敢えて貴  
 社にお知らせ致します。

小樽市色内町三ノ十七

有限会社

高島屋 商会

小樽市稲穂町西三丁目八番地

小樽給油サービス株式会社

田中 显郎

# 冗句コネ

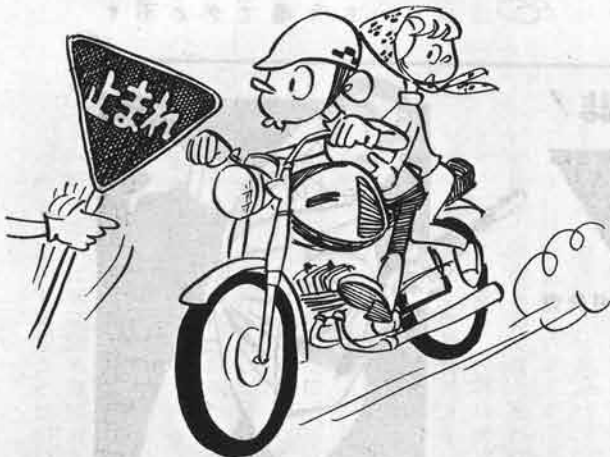
## ● 違反行為 ●

十四才で原付第一種の免許をとつてから、  
 R1に乗る今日まで、十年間も無事故・無違  
 反でおおしてきた若者が、ある日、シヨンボ  
 リして、友人にいった。

「おまわりさんに、免許証とり上げられち  
 やった」

「キミも、とうとうやったかノ…で、なん  
 の違反だい？」

「おまわりさんの奥さんと、ツーリングに  
 出かけようとしたんだよ」



「マンガ・ヤマハ」

完成!

お客さんとの  
 話題を豊富に

ユカイなマンガを満載し  
 た「マンガ・ヤマハ・オ  
 ートバイ読本」が完成し  
 ました。

たのしみながらオートバ  
 イの知識が身につきます。  
 お店に一冊、そなえてお  
 いて、お客さんとの話題  
 をゆたかにしてください。  
 頒価は六十円です。

お申込みは、静岡県浜北  
 市中条 ヤマハ発動機株  
 式会社 営業部PR係へ







## 船外機のマーケットリーダー

青森県三厩村龍飛

伊藤武さん



海はヤマハ船外機で、陸はヤマハメイトで、元気にとびまわる伊藤武さん。ここ三厩の漁村では、ヤマハ船外機で大漁を喜ぶ人たちがふえた。

伊藤さんの家の庭では、やはり機械好きのおじいさんが、可愛い孫のために作ったカラクリが人目をひいている。噴水が豆ランプの明りで虹を描き、鳥が舞い、人形が太鼓をたたく。水圧を利用した仕掛けである。



青森県三厩（みんまや）村は、津軽半島の最先端にある漁村ですが、龍飛岬が青函トンネルの出入口に決定してから、一躍脚光を浴びました。ここでは、ヤマハ船外機のマーケットリーダー・伊藤武（38才）さんのすめめで、すでに四十台以上のヤマハ船外機が活躍しています。

五月から九月にかけてが、漁業の最盛期で、テングサ、イゴ、ワカメ、コンブ漁がさかんですが、十一月から一月にかけては、ブリ、サメ、ヒラメなどもとれます。

津軽海峡には、時速七マイル半もの強い潮が流れ、手漕ぎで漁船をあやつるのは容易ではありません。この点、力の強いヤマハ船外機にとって有利な市場といえるわけです。

もともと機械好きの伊藤さんは、早くから「タロー」と呼ばれる船外機を使っています。

だが、塩分によってクサってしまい、つぎに購入した「ジロー」という名の船外機も同様でした。「これなら、手で漕いだほうが、よっぽどマシだ」と思いつけた伊藤さんでしたが、五、六年前、ヤマハ船外機P-3を使ってみて、ビックリしました。「サビない、軽い、強い、長もちする」その宣伝文句どおりの船外機だったからです。

それ以来、伊藤さんは、ヤマハ船外機を村の人たちにもすすめるようになりました。自分もP-3からP-55へ。そして、いまでは灯油で走る経済的なP-125を使っています。

手漕ぎでワカメとりに行ったころは、日に一回しか出漁できませんでしたが、船外機を使えば、二、三回は往復できます。月間五、六万円の収入が、いちやく二十〜二十五万円に上昇しました。

伊藤さんは、津軽海峡に向って突き出た龍飛（たつび）部落に住んでいます。ここから三厩の漁協まで、いままでも二時間もかかったのが、三十分で行かれるようになりました。

伊藤さんは、新しい船外機を買った際に、一度は分解して機構を調べてみるほどの熱心さです。ヤマハのメインディーラー青森自動車主催の講習会にも出席して、技術の腕をみがき、村の人たちから信頼されています。

ヤマハ船外機の人気が、オートバイにも影響して、いまではヤマハオートバイの売れ行きももうなぎのぼり。龍飛の近くから試掘が始まっている青函トンネルが開通すれば、ヤマハオートバイでツーリングを楽しむ観光客もふえることでしょう。

# ニューカラーで勢ぞろい

軽い 強い さびない

## ヤマハ船外機



3馬力から、6馬力まで4機種のヤマハ船外機が新たなデザインでお目見得しました。

カラーはすべて、明るいクリーム色、真赤に浮き出したエンブレムがひとときわあざやかです。エンジンもチカラ、耐久性ともに抜群。今年も125ccクラスで世界チャンピオンになった実力が十分に生かされています。

### P-125A

世界唯一灯油切替式もある6馬力船外機



- ◎世界唯一の機構 灯油が使えます(K型)
- ◎別タンク式で遠出しても心配ありません
- ◎完全防音のカバー付です
- 総排気量 123cc
- 最大出力 6.0ps
- 燃費 1.6ℓ/h
- 重量 28kg
- クラッチ 前進 中立 後進

### P-55A

バックギヤ付の強力型5.8馬力船外機です



- ◎このクラスでは唯一の後進ギヤ付です
- ◎エンジンの力強さは抜群です。
- ◎エンジンが自動的に傾斜して障害物を行きすごします。
- 総排気量 123cc
- 最大出力 5.8ps
- 燃費 1.6ℓ/h
- 重量 26kg

### P-95

親切な設計で使いやすい抜群の4馬力



- ◎ドッグクラッチで運転が楽です
- ◎手持ちハンドル付で持運びが楽です
- ◎プロペラは海藻のつかないタイプです
- 総排気量 92cc
- 最大出力 4.0ps
- 燃費 1.2ℓ/h
- 重量 20kg
- 前後進 ハンドル180°回転式

### P-35

初心者にもすぐ扱える世界一軽い船外機



- ◎どなたでもすぐ運転できます
- ◎重さは15kg 簡単にはこべます
- ◎小型艇には最適です
- 総排気量 63cc
- 最大出力 3.0ps
- 燃費 1.1ℓ/h
- 重量 15kg
- 前後進 ハンドル180°回転式



# ヤマハ総合カタログ

ヤマハは あらゆるお客さまのご要望を  
満足させる車種をとりそろえております



## ヤマハスポーツ125AS1デラックス

15馬力・5段変速・130 km/h・  
5ポートシリンダー・2気筒・2  
キャブ・オートループ・パイプフ  
レーム・防水防塵式ブレーキ・ス  
テアリングダンパー・車重97kg  
現金正価 13万7千円



## ヤマハスポーツ180CSI-E

21馬力・5段変速・140 km/h・  
アルミシリンダー・2気筒・2キ  
ャブ・オートループ・パイプフレ  
ーム・防水防塵式ブレーキ前輪ダ  
ブルカム・ステアリングダンパー  
現金正価 16万9千円



## ヤマハスポーツ250DS5-E

29.5馬力・5段変速・160 km/h・  
アルミシリンダー・2気筒・2キ  
ャブ・オートループ・パイプフレ  
ーム・防水防塵式ブレーキ前輪ダ  
ブルカム・ステアリングダンパー  
現金正価 19万3千円



## ヤマハスポーツ305M2

31馬力・5段変速・165 km/h・  
アルミシリンダー・2気筒・2キ  
ャブ・オートループ・パイプフレ  
ーム・防水防塵式ブレーキ前輪ダ  
ブルカム・ステアリングダンパー  
現金正価 19万5千円



## ヤマハスポーツ350R1

36馬力・5段変速・173 km/h・  
アルミシリンダー・2気筒・2キ  
ャブ・オートループ・パイプフレ  
ーム・防水防塵式ブレーキ前輪ダ  
ブルカム・ステアリングダンパー  
現金正価 22万8千円



## ヤマハ50YF1-D

4.5馬力・4段ロータリー変速・  
82km/h・ロータリーバルブ・オ  
ートループ・プレス鋼板フレーム・  
テレスコピックオレオフォーク・  
防水防塵式ブレーキ・車重67kg  
現金正価 6万円



## ヤマハ60YJ2

5馬力・4段ロータリー変速・83  
km/h・ロータリーバルブ・オ  
ートループ・プレス鋼板フレーム・  
テレスコピックオレオフォーク・  
防水防塵式フレーム・車重72kg・

性能を楽しむ  
注目のおスポーツグループ

小回りがきくビジネスグループ



## ヤマハ100L2-C

8.5馬力・4段ロータリー変速・  
95km/h・登坂23°・ロータリー  
バルブ・オートループ・アップハ  
ンドル・プレス鋼板フレーム・防  
水防塵式フレーム・車重92kg  
近日発売



## ヤマハメイト50U5D-U5E

4.5馬力・3段変速・自動クラッ  
チ・70km/h・90km/h・Uライ  
ンフレーム・防水防塵式ブレーキ・  
U5 Dキック・U5 Eセル始動  
現金正価 U5D 5万7千円  
現金正価 U5E 6万4千円



## ヤマハメイト70U7-U7E

6.2馬力・3段変速・自動クラッ  
チ・85km/h・85km/h・Uライ  
ンフレーム・防水防塵式フレーム・  
U7キック・U7 Eセル始動  
現金正価 U7 6万3千円  
現金正価U7E 7万円



## ヤマハオート780VK80

6.5馬力・4段変速・85km/h・  
ロータリーバルブ・オートループ・  
プレス鋼板フレーム・テレスコピ  
ックオレオフォーク・防水防塵式  
ブレーキ・車重84kg  
現金正価 6万8千円



## ヤマハオート790H3

8馬力・4段ロータリー変速 100  
km/h・ロータリーバルブ・オ  
ートループ・7スタイルフレーム・  
18吋ホイール・テレスコピックオ  
レオフォーク・防水防塵ブレーキ  
現金正価 7万5千円



## ヤマハオート790ツイン90AT90

8.2馬力・4段ロータリー変速・  
100 km/h・2気筒・2キャブ・  
オートループ・ダブルシート・オ  
レオテレ・防水防塵式ブレーキ  
現金正価 8万3千円  
(セル始動 ダブルシートのAT90-Dは8万8千円)



## ヤマハ125YA6

11馬力・4段ロータリー変速・110  
km/h・ロータリーバルブ・オ  
ートループ・セル始動 テレスコピ  
ックオレオ・防水防塵式ブレーキ  
現金正価 13万5千円  
(白タイヤ ダブルシートのYA6-Dは13万7千円)

新発売

安上がりが魅力  
話題のメイトグループ

人気の焦点  
働く中間車種グループ



ヤマハ発動機株式会社

ヤマハニュース NO. 53

●昭和42年10月15日発行

●発行所 ヤマハ発動機株式会社 静岡県浜北市中条

●発行人 小池久彦